

エムドゲイン® 臨床ケースレポート

中田 光太郎 先生

京都市開業

患者:女性、28歳、非喫煙者

部位:下顎右側第1大臼歯



患者概要

患者は28歳女性。上顎前歯部の動揺を主訴に来院。限局した部位に高度な骨吸収が進行しており、侵襲性歯周炎と診断。保存不可能歯の抜歯、徹底した初期治療の後、適応部位(右下第1大臼歯)にエムドゲインを用いた歯周再生治療を施行した。今レポートでは右下第1大臼歯にフォーカスをあてる(図1~4)。



図1,2:初診時の正面観。歯肉は全体的に炎症の兆候を示し、PPDによる出血排膿が数カ所で確認された。

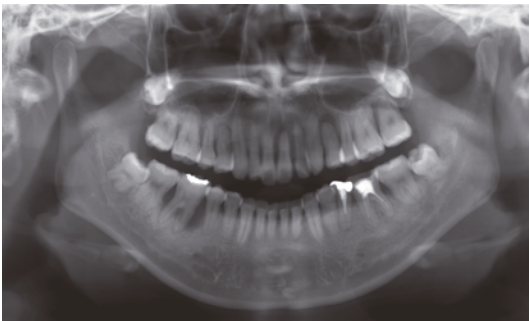


図3:初診時パノラマレントゲン。垂直的骨欠損が口腔内数カ所に認められ、保存不可能歯も存在する侵襲性歯周炎の状態。



図4:下顎右側第1大臼歯のデンタルX線像。近心に深い垂直性骨欠損が認められる。

初期治療中の考慮点

まず歯周再生治療の適応症であるか否かを診断する必要がある。歯周再生治療においても、歯周治療の基本的な原則は踏襲する。初期治療においては、力と炎症のコントロールのための徹底した原因の除去、患者教育とモチベーションの向上、可及的にリスク因子の排除につとめる。エムドゲインを用いた歯周再生治療においては術中の出血のコントロールは必須であるために、手術部位の炎症のコントロールには特に留意している。また、術後確実な効果を得るために、患者自身の十分なプラークコントロールの可否が再生治療適応の大きな目安となる。

外科処置中の考慮点

歯間部においては乳頭組織の保全に留意しながらフラップデザインを決定し、全層弁にて確実に術野を明示する。可及的に欠損部周囲の骨壁を保存しつつ、不良肉芽組織を徹底的に除去し、根面においては感染セメント質の除去、平滑化につとめる。適度な麻酔の量であれば、炎症性組織が除去されたならば出血のコントロールができてはいるはずである。

根面処理の後エムドゲインをできる限り根尖側より根面に作用させる。その際、血液が根面に付着しないように十分配慮する必要がある。歯間部においては、乳頭組織の陥没を防ぐスペースメイクの目的で、自家骨移植を併用した。移植後再度エムドゲインを塗布して創を閉じる。縫合は、過度なテンションがかからないように注意する。



図5:全層弁にてフラップを翻転し、欠損部の骨壁を保存しながら、慎重に炎症性肉芽組織を徹底的に除去する。



図6:根面に付着している歯石を超音波スケーラーにて除去する。感染セメント質を可及的に取り除き、同時に根面の平滑化をはかる。



図7:骨欠損部位から炎症性組織が除去されて、出血のコントロールができた状態。この時点で根面処理を行い、エムドゲインゲルの塗布の準備が完了する。



図8:エムドゲインを塗布。できる限り根尖側より根面に作用させる。この際出血のコントロールが重要であり、根面に血液より先にエムドゲインが作用しなければならない。



図9:骨欠損の大きさから、スペースメイクのために自家骨を骨欠損部に填入した。

術後管理

術後2週間はプロフェッショナルプラークコントロールを徹底し、その後、外科手術後専用のブラシを用いて、ブラッシング指導を行い最低2ヶ月は通常のブラッシングを行わないよう指導している。再評価については、プロトコールに則り術後8ヶ月までは行わず、それ以降3ヶ月おきのリコールにてメンテナンスを継続している。

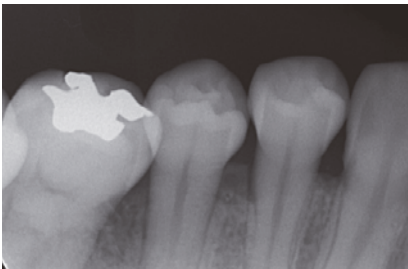


図10,11:再生外科手術後1ヶ月のX線像。

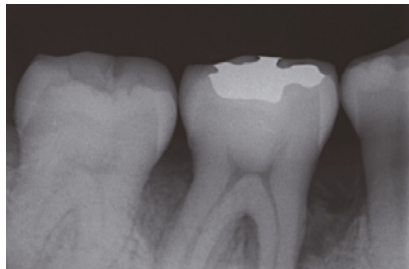


図12:術後2年の口腔内写真。

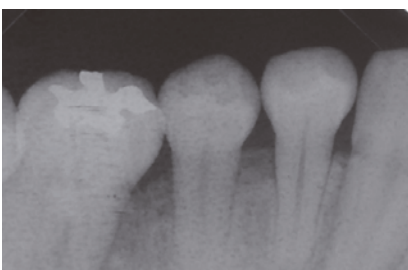
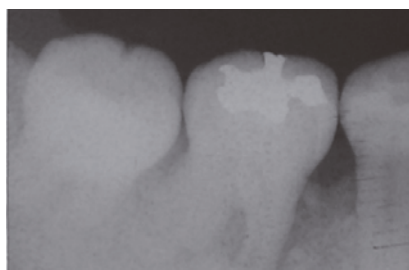


図13,14:術後2年のX線写真。



まとめ

正しい診断と、適応症を守ること、正確な術式とメンテナンスの確立によりエムドゲインによる再生療法の臨床的効果を得ることができると考えている。

注：本書に記載されている内容には歯科医師個人の見解が含まれています。

販売名：エムドゲインゲル 分類：高度管理医療機器 一般的名称：プタ歯胚組織使用歯周組織再生材料 承認番号：21300BZG00049000

販売業者



器材営業本部 インプラント部

〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9

TEL. 03-3845-2931 FAX. 03-3845-2978

選任製造販売業者

ストローマン・ジャパン株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7 三田ベルジュビル 6階

受注専用ダイヤル：0120-418-995 デジタルサポート：0120-418-320

製品サポート：0120-689-930 FAX (共通)：0120-418-089

TEL受付時間：平日9:00~17:30 (デジタルサポートは18:00まで)

当日出荷受付時間：平日17:00まで エムドゲイン当日出荷受付時間：平日14:00まで

本文またはその一部をInstitut Straumann AGの書面による許可なくして複製または発行することはできません。Straumann®および他の商標とStraumann®のロゴは、Straumann Holdings AGおよびその関連会社の商標および登録商標です。